

進路だより

令和3年度 第4号

下関南総合支援学校 進路部

令和3年7月2日

今回は、中学部での進路学習に関する内容についてご紹介します。

中学部では、キャリア教育の一環として、実態に応じて2年生で職場や施設の見学、3年生で「産業現場等における実習」(現場実習)を行っています。企業や福祉サービス事業所などで実習を経験することにより、職業生活に必要な知識、技能及び態度を身に付け、生活自立や社会性の向上を目指しています。

本年度は、3年生が6月15日(火)、16日(水)の二日間で現場実習を行いました。今年度の実習先は、就労継続支援A型事業所「合同会社テンシステム」、「下関市役所動物愛護管理センター」でした。生徒、保護者、担任の三者が連携をとりながら、4月下旬に実習先の決定、5月末までに実習先での事前打ち合わせを行いました。事前に実習先に行き、顔合わせをして説明を聞くことで、生徒は緊張や不安を柔らげるとともに、実習への意欲を高めることができたのではないのでしょうか。その後も、実習に向けて、事前学習を進めました。

3年生3人は、それぞれが個人の目標をたてて、実習に取り組みました。日常とは違った環境に緊張しながらも、働くことの意義や喜びを体験し、充実した二日間を過ごすことができました。実習後には礼状を書いたり、振り返りをしたりして、事後学習に取り組みました。

合同会社 テンシステム



下関市役所 動物愛護管理センター

